

ふれあいネットワーク



南城市

社協だより

No.

7

2007 January



「福祉ふれあいペタンク大会」
南城市社協知念支所
南城市知念内の福祉関係団体が一堂に会し、相互の交流を深めながら、社会福祉に対する認識を高めると共に、福祉の輪を広げることを目的とし、12月17日(日)南城市知念社会福祉センターにおいて、「福祉ふれあいペタンク大会」が開催されました。

■ 発行：社会福祉法人南城市社会福祉協議会
〒901-1415 沖縄県南城市佐敷字新開1-240
TEL098-852-5366・098-947-3030
FAX098-852-5367・098-947-3031
E-mail:nanjyou-syakyo01@tontonme.ne.jp

この社協だよりは、
赤い羽根の共同募金
による配分金で作られています。

(平成19年1月4日発行)

■ 知念支所：〒901-1511 沖縄県南城市知念字久手堅453番地
TEL098-949-7650/FAX098-948-7990
E-mail:n-chinen-shisyo@tontonme.ne.jp
■ 玉城支所：〒901-0603 沖縄県南城市玉城字百名1252番地
TEL098-948-3076/FAX098-948-3705
E-mail:n-tama-shisyo@tontonme.ne.jp
■ 大里支所：〒901-1206 沖縄県南城市大里字仲間918番地
TEL098-946-2745/FAX098-946-9700
E-mail:n-oozato-shisyo@tontonme.ne.jp

新年のあいさつ



会長 長 助
客 理 勢

に厚く御礼を申し上げます。

市民の皆様、明けましておめでとございます。皆様には、お健やかなうちに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、南城市はもとより、市民の皆様には、それぞれの立場で南城市社会福祉協議会に對しまして多大のご支援とご協力を賜っておりますこと

取り分け、区長・自治会長をはじめ、民生委員、児童委員、福祉推進員、友愛訪問員や地域ボランティアなど、地域福祉推進に関わる皆様には格別のご協力、ご支援を頂いておりますことに、新年を迎え、改めて心から御礼を申し上げる次第でございます。誠にありがとうございます。

さて、昨年は四町村が合併して、初めての年でしたが市民の皆様の熱い郷土愛と一致協力により、新しいまちづくりができております。このよう

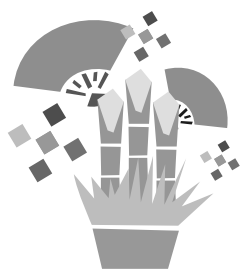
な貴重な体験が今後の新しいまちづくりに継がれるものと期待を致しております。

本年は、国の三位一体の改革が本格的に実施されるとともに、目まぐるしい福祉制度改正の影響が相まって、地域福祉を取り巻く環境も一層、厳しい年になるものと思われ

ます。このようなことを踏まえ、本会の役職員が一体となって社会福祉協議会の使命と役割を再確認するとともに事業の合理化と効率化を含めた見直しを進め、さらには、民生委員児童委員協議会をは

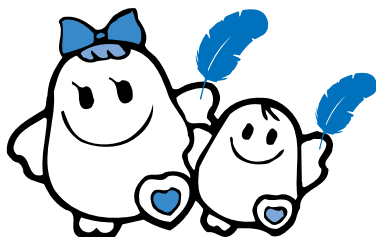
じめとする福祉関係団体の支援・協力のもと多岐にわたる地域福祉事業に取り組んでいきたいと思

います。結びになりますが、どうか市民の皆様、本年も本会に對しまして、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸を祈念し年頭のあいさついたします。



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	会長
平田	永吉	八幡	呉屋	知念	仲宗根	高良	西銘	幸喜	親川	呉屋	城間	玉城	勢理客
善和	盛康	正光	善孝	俊明	正則	昇	常子	幸子	正雄	清徳	誠治	永邑	徳助

愛ちゃんと 希望くん



©中央共同募金会

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、市民や多くの企業の協力の下で展開された、赤い羽根共同募金運動は年末 12 月 31 日をもって終了しました。市内の四中学校のボランティア委員の皆さんは街頭募金活動に取り組みました。私たち南城市の福祉へのご協力ありがとうございました。

平成 18 年 10 月 1 日より

一人ひとりの
愛を乗せた赤い羽根が
大きな善意へ



大里中学校
11 月 11 日 J A アートールにて



玉城中学校
11 月 4 日 玉泉洞にて



知念中学校
11 月 18 日 マックスバリュー佐敷店



佐敷中学校
11 月 18 日 丸大佐敷店



赤い羽根募金贈呈

市内の小学校ボランティア委員会や児童会が中心となり、福祉に役立てたいと赤い羽根募金に取り組み、集められた募金が県共募南城市支会へ贈呈されました。当支会ではこの募金を南城市の福祉のため有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



12 月 12 日 玉城小学校より
金城里美社協事務局長へ



12 月 12 日 船越小学校より
城間誠治社協理事へ



12 月 18 日 馬天小学校より
勢理客徳助社協会長へ

第1回南城市

高齢者の生きがい健康まつり

11月8日(水)、佐敷の文化センターシュガーホールで「第1回南城市高齢者の生きがい健康まつり」が開催されました。

地域の老人クラブのサークル活動を発表する第1回の大会は、ロビーで書道、陶芸、編み物など秀作の手作り作品が展示され、舞台ではカラオケや踊りを発表しました。日ごろの練習の成果を発揮し若々しく踊られる姿に、会場から大きな拍手が寄せられました。



玉城字百名チーム フォークダンス
「青い山脈」

高齢者夜間交通安全指導教室

11月2日(木)、佐敷内の高齢者夜間交通安全指導教室が、与那原警察署と馬天自動車学校の協力のもと行われました。夕方6時、馬天自動車学校に集合した参加者は、与那原警察署の署員から、夜間に外出し道を歩いた際の黒い衣服は、運転手側からは大変見づらいことなどの説明を受けました。

実際に6色のカラーコーンをならべて車のライトを照らして見て、緑色と黒色はほとんど見えないことを確認しました。夜間外出の際、交通事故に合わないようするための知識を学んだ交通安全指導教室でした。



与那原署員の話を聞く参加者

知念 ● 和気あいあい ● 大里 安座真ミニディとわくわく会

11月7日(火)、知念字安座真ミニデイサービスの皆さんが、大里字湧稲国の公民館で行われている、いきいきサロン「わくわく会」を訪問し交流会を持ちました。一緒に踊り、にぎやかに笑い声も起こる中楽しい時間を過ごしました。最後に安座真ミニデイのみなさんが作成した塗り絵がわくわく会へ贈呈されました。

わくわく会を代表して大城千代さんが「安座真のみなさんと私たちは今日からチョーデーグワール(兄弟)になりましたので、これからもよろしくお願ひしますね。」とお礼とあいさつをされました。



ぬり絵の贈呈



手びょうしもそろって
楽しいダンス♪♪

いきいきサロン全体会

11月30日(木)、大里地域の公民館でボランティアの方々に支えられ、定期的に活動しているいきいきサロンの全体会が、南城市農村環境改善センターで行われました。大勢のお年寄りが参加して、いきいきサロンで日ごろ踊っている得意の踊りを発表しあいました。

社協職員による健康体操の指導の後、映写による戦前戦後の大里のようすをなつかしく見たり、会場がひとつになって歌も歌い、たいへん楽しい全体会でした。最後に「是非、次回もみんなでまた会いましょう。」と誓い合い閉会となりました。



サロン指導員によるストレッチ体操

消防署員の善意に感謝



市内の一人暮らしのお年寄りや障害者の方が、明るい新年を迎えられるようにと、12月6日、12日、13日の3日間、東部消防署佐敷出張所と島尻消防清掃組合の消防署員と清掃組合員による屋敷内清掃が行なわれました。

お年寄りは、「大変きれいにしてもらい、これで気持ちよく新しい年が迎えられる。なんだか元気も出てきました。消防署の皆さんありがとうございました。」と喜びと感謝の気持ちを述べていました。

「年末お掃除ボランティア」



「気軽に簡単！ちょこっとボランティア」

使用済み切手・書き損じハガキを南城市社協にお寄せください。

南城市社協では、使用済み切手や・テレホンカード・書き損じ（未使用）ハガキの収集ボランティア活動を実践しております。書き損じのハガキなどが南部地区社会福祉協議会連絡協議会で取りまとめられ換金されて、当連絡協議会が推薦する南部地区の福祉団体の活動費に充てられるのです。ご家庭や保育園、学校、会社などで集められた使用済み切手などを南城市社協（支所）へお届けください。小さな切手でも、

多くの人が持ち寄れば大きな成果を上げられます。（取りまとめ後も随時受け付けます）

連絡先 南城市社会福祉協議会（ボランティア担当）

佐敷本所 TEL 947 - 3030

知念支所 TEL 949 - 7650

玉城支所 TEL 948 - 3076

大里支所 TEL 946 - 2745



「男のシルバー料理教室」

12月14日(木)、南城市老人クラブ連合会佐敷支部の共催のもと、男のシルバー料理教室が南城市農村婦人の家調理室で開かれました。

日ごろ食事を作ることが少ない男性の皆さんに、自らの健康について考える機会と食事を作る楽しさや、食生活の栄養面について考える動機づけをすることを目的としています。栄養士から食材の説明や料理方法の指導を受けた後、食生活

改善員の方々の手ほどきを受けながら、お米研ぎから料理が始まりました。ある参加者は包丁を持つ手も初々しく、ねぎを切るのもゆっくりと丁寧にされ、手馴れたようすの参加者が指導する場面もありました。にぎやかに料理教室は進められ、野菜炒めと魚の味噌汁等が出来上がり、全員で試食して「いつもより、おいしいさあ。」と感想が聞かれました。

手話サークル クリスマス会

12月15日(金)、手話サークルさしきの会員が集い、クリスマス会を佐敷老人福祉センターで行いました。手話サークルさしきは毎週水曜日(午後)、金曜日(夜間)に、ろうあ者の方と健常者が、手話を学びながら交流する活動をしています。

その日は、参加者各自で一品料理を持ち寄り会食した後、手話でクリスマスソングを歌い、指文字でしりとりゲーム等を行いました。会員がサンタクロースに扮しビンゴゲームで場を盛り上げ、会員同志がプレゼント交換をして更なる親睦を深めました。



大里身障協あつぱれ! 準優勝

第6回火の国杯争奪障害者グラウンドゴルフ大会

11月19日(日)、パークドーム熊本にて熊本県障害者グラウンドゴルフ協会主催の第6回火の国杯争奪障害者グラウンドゴルフ大会が行われました。

大里身障協チーム(玉城憲助さん、宮城明さん、城間俊秀さん、玉城博高さん、糸数元一さん)は沖縄県代表として出場し、県対抗戦

において見事準優勝しました。当大会への参加は、過去にも沖縄県から派遣されていますが、入賞という快挙を成し得たのは、大里身障協が初めてのことです。参加した選手の方々はお互いの健闘を称え、準優勝の喜びを分かち合いました。今後も、大里身障協の皆さんの活躍が期待されます。



株式会社 守礼カントリークラブから善意

12月13日、守礼カントリークラブの恒例行事「第23回 守礼CCチャリティゴルフ大会」に、多くの関係者が参加するなか開催されました。クラブハウスで行われた贈呈式では、同クラブの上吉誠支配人が20万円を南城市社協金城里美事務局長に贈呈いたしました。

お礼のあいさつで金城局長は、「チャリティゴルフ大会に参加し、協力していただいた多くのゴルファーと企画して頂いた守礼カントリークラブに感謝いたします。皆様の善意は市内の歳末たすけあい運動で活用いたします。」と述べました。

同クラブはこれまで、佐敷町社協、知念村社協に多くのチャリティ費を寄付してきましたが、今回、合併によって誕生した南城市社協へ変わらぬご芳志をいただきました。



南城市佐敷農産物直売所から 手をつなぐ育成会佐敷支部へ

11月21日（火）、南城市佐敷農産物直売所（代表者 呉屋武雄氏）から地域福祉還元として手をつなぐ育成会佐敷支部へ寄付がありました。南城市老人福祉センターにおいて、10万円が贈呈されました。



高良昇佐敷支部長は「障害者福祉の活動資金として大切に使用させていただきます。ありがとうございました。」とお礼の言葉を述べられました。

アサヒプラントよりクリスマスケーキ 90個の寄贈

（株）アサヒプラント（代表取締役 識名義明氏）より、例年クリスマスの時期に玉城村社協へたくさんの方のケーキを寄贈していただいていたのですが、今年も南城市社協へ変わりなくケーキの寄贈がありました。さっそく社協では市内の団体、福祉作業所や無認可保育園へ配布し、たいへん喜ばれました。ご芳志ありがとうございました。



ケーキを手に、喜ぶアイルラブ保育園の園児たち

ご寄附ありがとうございました

社会福祉協議会の事業はお寄せいただいた多くの寄附金等によって支えられ実施されています。

期 日	寄附者氏名	寄附金額	備 考
10月12日	大城 シゲ様	50,000円	故母キク様の香典返しとして
11月1日	具志堅秀雄様	30,000円	故母ナヘ様の香典返しとして
11月1日	屋良 幸弘様	100,000円	故父景弘様の香典返しとして
11月6日	西銘 常子様	50,000円	故夫宜一様の一周忌のお礼として
11月8日	屋良 景俊様	100,000円	父景福様の米寿を記念して
11月8日	志喜屋盛昇様	30,000円	母カマド様のカジマヤー祝い記念として
11月13日	知念 文子様	50,000円	故夫正信様の香典返しとして
11月27日	屋宜 ヨシ様	50,000円	生年祝いを記念して
11月27日	平良 國義様	50,000円	故妻清子様の香典返しとして
11月28日	知念 孝様	100,000円	故母カマ様の香典返しとして
11月29日	玉城 正雄様	100,000円	故母カメ様の香典返しとして
11月30日	南城市老人クラブ連合会佐敷支部	50,000円	第15回グラウンドゴルフ大会収益金より
12月1日	金城 米子様	100,000円	故夫壮憲様の香典返しとして
12月1日	桃原 勲様	30,000円	父勇吉様のカジマヤー祝い記念として
12月4日	玉城村国民学校高等科卒業（一八会）	20,000円	一般寄附金として
12月8日	屋嘉部久徳様	100,000円	故父孫助様の香典返しとして
12月14日	銘苅 春子様	50,000円	カジマヤー祝い記念として
12月20日	大里中学校PTA 08会 会長 呉屋清徳様	20,000円	平成18年忘年会の余剰金を一般寄附として
12月21日	糸数 静子様	50,000円	故夫正一様の香典返しとして



比 嘉 正 志 さん
 めぐみ
 恵 美 さん
 とうし
 柊 志 くん(2歳)
 けいし
 圭 志 くん(3ヶ月)

(南城市玉城)

ママの 子育て奮闘中

No.7



我が家には2歳になる「長男ウーマクー」がいます。4月から市の保育園に入園したのですが、当時は先生に「今日もお友達にいじわるしてたよー。」と言われる日々。おめでたしていた私は「次の子もウーマクーだったら・・・。」と不安になりました。8月に次男が誕生し、それまで母親にべったりだった長男でしたが、家族が増えてからは「パーパーがいいー。」と絵本を読んでももらったり眠る時も父親にべったりになりました。叱られても父親にかくれてケロッとしている態度に大声で怒ってしまう事もありますが、少しさびしい気持ちになるこの頃です。

暴れん坊さかりの長男は、休日に遊びに行く祖父母の家では、庭でゴルフをしたり、自転車に乗ったりと大暴れ。怒られても怒られてもくじけず我が道をゆく姿と体力にビックリされます。

人一倍ウーマクーでガーजूの長男に苦戦していますが、家族に保育園で習った歌や躍りを教える姿、弟を一生けんめい世話するお兄ちゃんぶりなど日に日に成長する姿に、楽しみを感じ、うれしく思います。

現在は2人の育児に荒ただしく過ぎていく毎日ですが、これからも元気で仲良く、家族みんなが成長していける子育てができればと思います。

きっと次男もウーマクーなんだろうなあ・・・。



いつも元気にピース



ぼくのかわいい弟だよ



大きなメダルをもらったよ

編集後記

さとうきび農家にと
 っては大忙しの製糖期
 となりました。さとう
 きびも銀色の穂先まで
 3メートルもあるよう
 な成長ぶりです。以前
 は家族総出で、さらに
 ユイマールで、畑には
 たくさんの方が働き、
 お昼時になると、みん
 なで輪になり昼食を食
 べたものです。

この時期、私の近く
 の畑では、朝早くから
 年輩の男性が一人で、黙々
 と作業に取り組まれて
 います。この頃は農家
 の人手不足でしょうか、
 別の畑では大きな機械
 が畑に入り、さとうき
 びが短い時間で刈り取
 られ運ばれていきます。
 やがて春先になると、
 心がなごむ風景も見ら
 れます。収穫の終わっ
 たさとうきび畑を耕す
 トラクターの後ろを、
 白い鳥が何羽も餌さが
 しに飛来するようです。
 時代とともに、目に映
 るものは変わりましたが、
 南城市の、のどかな風
 景は続いています。

